

令和6年度 稚内市職員採用試験 (令和7年度採用) 受験案内

消防職

【高校卒、大学卒・短大卒】



稚内市

令和6年度 稚内市職員採用試験

(令和7年4月1日付採用)

1 募集職種及び採用予定者数

職 種	採用予定者数
消防職	2名程度

2 受験資格

下記の(1)年齢等要件及び(2)身体要件の両方を満たす人

(1)年齢要件

次のいずれかに該当する人	
【大学・短大卒区分】	平成7年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学又は短期大学(2年制以上の高等専門学校、専修学校及び各種学校を含む。)を卒業した人、又は令和7年3月卒業見込みの人
【高校卒区分】	平成 14 年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による高等学校(以下「高校」。)を卒業又は令和7年3月卒業見込みの人(高等学校卒業程度認定試験に合格若しくは令和7年3月までに合格する見込みの人を含む)

※ 大学・短大・高専・各種学校で一定以上の単位を取得している場合は、高校卒区分では受験できません。不明な場合はお問い合わせください。

(取得単位数等を確認するため、成績証明書等の提出を求める場合があります。)

(2)身体要件

次の要件をすべて満たす人
① 視力(矯正視力を含む。)が、両眼で 0.7 以上、かつ、一眼でそれぞれ 0.3 以上で、赤色、青色及び黄色の色彩の識別ができること。
② 聴力が左右とも正常であること。
③ 消防吏員として職務遂行に必要な体格、体力を有し健康であること。

※ 次のいずれかに該当する人は、受験することができません。

日本国籍を有しない人、地方公務員法第 16 条の欠格条項に該当する人

○地方公務員法(昭和 25 年法律第 261 号)

(欠格条項)

第 16 条 次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 一 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 二 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
- 三 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第六十条から第六十三条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
- 四 日本国憲法施行の日〔昭和二二年五月三日〕以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験方法

(1) 第1次試験

◆ 筆記試験は、「教養試験」または「SPI3」の選択制です。

A. 筆記試験

試験	出題分野	内容
教養試験	時事、社会・人文、自然に関する一般知識 文章理解、判断・数的推理、資料解釈に関する能力	40 題 120 分
SPI3	〈基礎能力検査〉 言語的能力、数的処理能力及び論理的思考力についての検査 〈性格検査〉 職務遂行に必要な適性についての検査 (検査結果は面接試験の参考資料として使用します。)	検査時間 110 分

B. 実技

試験	出題分野	内容
体力検査	身体検査及び基礎体力測定	—

C. 適性検査

試験	出題分野	内容
消防適性検査	消防職員としての適応性に関する検査	検査時間 20 分

(2) 第2次試験（第2次試験は、第1次試験合格者のみが対象です。）

試験	出題分野	内容
性格適性検査 (Web)	意欲・態度や性格面の特性に基づく職場での行動傾向に関する検査	検査時間 35分
面接試験	個別面接及びグループワーク	人物試験

4 試験日時及び会場

	日時	会場
第一次試験	令和6年9月29日(日) 9:00~15:00頃	稚内地区消防事務組合消防本部 (稚内市港5丁目1番37号)
第二次試験	《性格適性検査(Web)》 令和6年10月上旬から中旬	各自受検可能な場所
	《個人面接及びグループワーク》 令和6年10月27日(日)	稚内市役所 (稚内市中央3丁目13番15号)

【性格適性検査の実施について】

- ・第二次試験(性格適性検査)の受検案内は、第一次試験合格者にメールを送信しますので、その内容に従い通信環境が整った場所で受検してください。
- ・受検は、インターネットが接続可能なスマートフォン、タブレット又はパソコンで行ってください。なお、受検に要する通信料等は受験者の負担となります。

5 受付期間及び申込方法

項目	内容
受付期間	令和6年9月4日(水)まで
申込方法	<p>1. 稚内市ホームページ上の採用専用ページ(パブリックコネクト)から申し込みしてください。</p> <p>2. 受験申込には、会員登録(無料)が必要です。</p> <p>3. マイページへログイン後、プロフィール編集及びエントリーを行ってください。</p> <p>① 顔写真データ(申込前6ヵ月以内に撮影した正面向き、帽子をつけずに上半身を写したものを)アップロード。</p> <p>② マイページの「プロフィール編集」へ進み、基本情報、学歴・職歴を登録。</p> <p>③ プロフィール編集後、受験する職種区分のページへ進み、エントリー。</p> <p>※ 申込は1回です。重複申込の場合は、最初に入力した内容が有効となります。</p> <p>※ 第2次試験の際に、下記の書類の提出いただきますので、あらかじめ準備願います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 最終教育機関の卒業証書の写し、または卒業(見込)証明書 ・ 最終教育機関の成績証明書 <p>※ <u>別途、健康診断書(別紙様式使用。または別紙様式の項目がすべて記載されたもの。令和6年4月以降の受診による検査結果に限る。)</u>を9月 20 日(金)までにパブリックコネクトのメッセージに添付または下記まで郵送で送付願います。</p> <p>【郵送の場合の送付先】 〒097-8686 稚内市中央3丁目13番15号 稚内市役所 人事厚生課</p>

6 合格発表

第一次試験	令和6年10月上旬(本人宛に通知します。)
第二次試験	令和6年11月上旬(本人宛に通知します。)

7 採用年月日

令和7年4月1日を予定しています。

ただし、地方公務員法第 22 条の規定により6か月間は、条件付採用になります。

○地方公務員法(昭和 25 年法律第 261 号) (条件付採用) 第 22 条 職員の採用は、 <u>全て条件付のものとし、当該職員がその職において6月を勤務し、その間その職務を良好な成績で遂行したときに正式採用になるものとする。</u> この場合において、人事委員会等は、人事委員会規則(人事委員会を置かない地方公共団体においては、地方公共団体の規則)で定めるところにより、条件付採用の期間を1年に至るまで延長することができる。
--

8 給与等(令和6年4月1日現在)

項目	内容
給与	● 初任給(経歴に応じて加算されます。)
	大学卒 196,200 円
	短大卒 179,100 円
	高校卒 166,600 円
	※ 初任給は、経歴に応じて加算される場合があります。 ※ このほか、支給要件に応じて通勤手当、住居手当、扶養手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当(賞与)等が支給されます。
休暇等	年次有給休暇、結婚、忌引、出産等の休暇のほかに育児休業制度等があります。

【問い合わせ先】

〒097-8686 稚内市中央 3 丁目 13 番 15 号

稚内市企画総務部人事厚生課

直通TEL 0162-23-6385

E-mail jinjikousei@city.wakkanai.lg.jp

稚内の魅力の一部を紹介

稚内市 わっかないし

海と大地と風の恵み

人が輝き挑戦し続けるまち 稚内

- 行政面積 761.49 km² (香川県の約半分)
- 人口 30,572 人 (R6.3 末現在)

*天然のクーラー！

稚内は、日本のてっぺんのまちで、真夏でも涼しいのが自慢です。最高気温が 25 度以上の夏日は、毎年 10 日程度以下、30 度を超える真夏日は滅多にありません。

それなら冬はさぞかし寒いのでは…、という心配は無用です。三方を囲んでくれている海が、保温してくれるため 1 年を通じて温度差が小さく、-10℃以下になることも滅多にありません。(冬の気温は、札幌市とほぼ同じ)さらに除雪が行き届いていることも、通勤族の方から驚かれます。

*職員を南極観測隊に派遣！

日本が初めて南極観測に参加したのは昭和 31(1956)年。そのとき、稚内周辺から樺太犬が集められ、稚内で犬ぞりの訓練が行われました。樺太犬は見事な活躍を見せましたが、悪天候のため、鎖に繋がれたまま犬だけが取り残されることに…。1 年後、次の観測隊が白い大陸に見つけた「タロ」「ジロ」の兄弟犬の奇跡の生還は、世界中を駆け巡るニュースとなりました。

初代南極観測船は、稚内の地名から「宗谷」と名付けられ、毎年8月には『稚内みなと南極まつり』が開催されます。また、空前のヒットとなった映画『南極物語』(1983 年)のスター犬が稚内に寄贈されたことをきっかけに、毎年「JAPAN CUP 全国犬ぞり稚内大会」も開かれています。

そうした縁から、これまで稚内は南極観測隊に職員を 2 人派遣しており、今後もチャンスがあれば派遣する予定です。

*自然エネルギーで、市内電力需要の3倍を発電！

「風のまち」といわれる稚内は、強風を逆手に取り、早くから風力発電に取り組んで来ました。年間平均風速7m/秒(地上 20m高)と、風力発電に適した土地であり、特に 57 基の風力発電施設が稼働する「宗谷岬ウィンドファーム」の風車群は、圧巻です。

市内には全部で118基の風力発電施設があり、総発電出力 273,000kW は、市内の電力需要の3倍に相当する量であり、稚内は、自然エネルギーを積極的に導入する「環境都市」です。



日本のてっぺんに位置する稚内市は、宗谷海峡をはさんで東はオホーツク海、西は日本海に面し、宗谷岬から 43 kmの地にサハリン(旧・樺太)の島影を望む国境の街です。稚内は、豊かな漁場で獲れる海産物や、厳しい自然の中で育てられた農畜産物など、食材の宝庫です。利尻礼文サロベツ国立公園の一角をなすなど、自然景観にも恵まれています。

一方、全国展開しているファーストフード店や各種フランチャイズ店舗等もそれなりにあり、若い世代にも住みやすい街です。

最北端に位置しながらも、陸・空・海とも交通アクセスが充実していることも安心できる要素です。

アクセス

■アクセス

空路 稚内～羽田 1 時間 55 分(1～2 便)
稚内～新千歳 約 50 分(2 便)

JR 札幌～稚内
特急宗谷/約 5 時間(1 往復)
旭川～稚内
特急サロベツ/約 3 時間 40 分
(2 往復)

バス 札幌～稚内
5 時間 50 分(6 便)

※ 利尻島、礼文島への定期航路あり

